

# (1) 平成31年度横浜市社会教育コーナー管理運営報告書

事業対象施設 横浜市社会教育コーナー 横浜市磯子区磯子3-6-1-1

事業期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日

管理運営団体 特定非営利活動法人 横浜市民アクト

## 1 生涯学習・地域活動団体（個人）へ安全・安心な場の提供

### 1) 開館日数：317日

休館日（原則毎月第1月曜日&年末年始 全20日・3月29日間）

### 2) 利用率・利用人数・利用コマ数（別紙：(5) 利用状況年間報告書）

### 3) 登録団体数：382団体（令和2年3月31日現在）

分野	登録数	分野	登録数	分野	登録数	分野	登録数	分野	登録数
テニス	118	卓球	3	太極拳	15	ヨガ	3	体操	10
ダンス	39	踊り	5	武道	3	朗読	4	生花	4
詩吟	2	合唱	44	器楽	16	絵画	11	水彩画	11
書道	7	手工芸	5	ゲーム	2	外国語	9	俳句	4
歴史文学	0	パソコン	0	自治会	1	管理組合	11	健康福祉	4
地域市民活動	30	高齢者福祉	0	子育て支援	7	青少年育成	6	その他	8

## 成果：

### ① 利用率、利用者数・団体の変化

- ・25年5月から実施している「利用希望日の1週間前に部屋等が空いていたら、利用団体が持っている予約コマ数に関係なくどの部屋でも利用可能」とした取組が定着してきている。
- ・26年7月より全施設において、1団体あたりの利用予約数を3コマから5コマへ増やした。
- ・従来から活動してきた書道、絵画等の団体の高齢化が進み、会の解散や他団体への合併がみられる反面、健康福祉、地域市民活動団体の登録は増えてきている。

### ② UR機構との連携強化

- ・当施設は、UR機構が管理する「磯子3丁目団地」1号棟の1階部分に設置されている。団地事務所や担当部署とコミュニケーションを図り、連絡等を密に行い、苦情等への対処をした。

### ③ 開館・閉館時間の厳守

- ・決まった時間の開館・閉館を職員（アルバイト含む）全員に意識徹底させ、コミュニケーション良く行った。また窓口では利用者の立場に立った分かりやすい受付案内に努めた。

### ④ 安全安心をモットーの施設運営

- ・安全、安心な利用をモットーに施設内の保全状況等をチェックし、計画的な修繕と業者による定期点検、清掃作業、併せて日頃の業務を通しての点検などに努めた。

### ⑤ 事務所内での情報の共有

- ・職員はローテーション勤務のため、普遍的な認識と情報の共有が必要となる。その解決のため、夜間アルバイトを含めた全員共通の日報、連絡帳の活用及び定期的な事務所会議の実施により、サービスのばらつきや不公平な対応防止に努めた。

- ・守秘義務の履行、個人情報保護の遵守、情報公開規定による適切な対応を心掛けた。

## 2 施設の防災・防犯対策

### ① 緊急時での対応

- ・緊急時、教委、消防・警察への連絡内容（対応マニュアル）を作成し事務所に掲示。職員への周知を行なった。過去数回、急病人発生のため救急車の要請をしたが、職員は迅速な対応を行った。
- ・怪我人や病人、盗難等の発生時の対応もマニュアルを作成し、アルバイトを含め職員全員へ配布。その時慌てないために、事務所会議などで周知確認を行った。また、救急救命訓練を実施し、AEDの使い方の確認などを行った。

### ② 館内平面図で確認

- ・消火設備や警報装置、避難経路の平面図を各部屋に掲示。年2回の防災訓練時の確認と併せ消火器の設置場所が直ぐ分るよう表示をしている。

### ③ 災害対策

- ・磯子区は海に近く地震等発生時に津波が発生する可能性がある。また遠距離からの利用者もあることなどから、有事の際の一時帰宅困難者対応も含め様々な情報を集めリーフレットにまとめている。
- ・地震等災害発生時の対応として、役割分担を明確にし、スムーズに避難誘導・消火活動に務められるよう防災訓練時に確認を行った。

## 3 生涯学習・社会教育に関する相談・コーディネート・情報提供

### ① 相談内容の特徴と取組

- ・市民個人に対し講師や団体・サークル、イベント、講座等の情報提供を行った。（元年度：60件）
- ・市内外の施設職員や中間支援機関（支援センター）など生涯学習関係職員から講師の紹介や事業プログラムの組み立て、会議の考え方や進め方などの相談も寄せられ対応してきた。（元年度：7件）
- ・「学校・地域コーディネータ」からの相談も昨年に引き続き実施した。（元年度実績：2件）
- ・元年度は、生涯学習文化財課と共に市内各区の生涯学習関係職員や中間支援組織へ出前研修と、研修実施後のフォローアップを行い、区が抱えている課題の解決と職員のスキルアップを図った。（元年度訪問区：青葉・緑・港北・西・中・保土ヶ谷） また、そうした実績から、各区が抱えている課題や現状の分析を行った。
- ・サークル団体情報提供の際、持ち帰ってゆっくり検討できる利用登録団体会員募集冊子が大変役に立っている。

### ② 相談カードの作成

- ・相談カードを作成し、それを毎月まとめ全員に回覧、相談内容とその対応内容等について情報共有した。職員全員が同じ情報を持つことは無理でも、情報源を共有することは大切で今後も続けていきたい。

## 4 社会教育コーナーの評価・検証

### ① 利用者会議（別紙「令和元年度横浜市社会教育コーナー利用者会議報告書」参照）

- ・普段利用している登録団体の代表者による懇談会。ご利用の際気付いたことや利用者アンケートで出てきた問題についても相談しあい、今後の管理・運営に活かしていくことを目的に実施している。

・参加団体同士の交流もあり、有意義な会議になっている。

## ② 利用者アンケート（別紙「利用者アンケート集計結果」参照）

・登録団体から施設の利用に関してご意見を頂き、管理運営に活かしていく事を目的に実施。

日程：11月1日（金）～11月30日（土）の間実施

回答数：133団体

頂いたご意見をまとめ、利用者会議で討議した後、それに対する回答と共に館内に貼りだし周知した。

## ③ 事業アンケート

・事業（主に講座）実施の最後に受講者に向け実施。今後の事業開催に活かしていく事を目的に実施。

・会場・設定時間・（曜日）・講師・内容など各項目と記述を含め記入いただける工夫をした。

## ④ ご意見箱の設置と窓口対応

・気軽にご意見が頂けるよう事務所窓口に設置、また利用報告書にも記入欄を作っている。

・窓口では相手が話しやすい雰囲気と簡潔にまた丁寧な対応を職員全員心掛け、相手に伝わる工夫をしている。

## 5 業務に関する研修

### ① 施設の管理運営に関する研修

・公共建築物の保全に関する研修：1名参加

・労務・経理研修：2名参加

・防災訓練：全員参加

・救命救急訓練：全員参加

### ② 個人情報保護に関する研修

実施日：9月2日（月）参加者：11人

テーマ：「個人情報保護に関する法律」・「横浜市個人情報の保護に関する条例」の確認、29年に改正された内容について注意点等を学ぶ、併せて「マイナンバー」の取り扱いについての確認を行った。

### ③ 生涯学習等に関する研修

・横浜市教委主催研修をはじめ、文部科学省、神奈川県、市民局、磯子区福祉保健センターの研修や各分野の定例会等多岐にわたり参加。今後の業務に活かせるよう職場内で情報の共有を行った。

(2) 平成31年度保守管理維持管理報告書

業務	頻度		備考	実施年月日	実施結果
設備建物維持管理 (建築・電気・消防設備)	1回/月	管理者点検	スタッフによる点検 (業者による点検月を除く)	別紙「設備点検報告書」のとおり	
	3回/年	定期点検	業者による点検	別紙「設備点検報告書」のとおり	
空調設備の清掃点検	1回/月	管理者点検	スタッフによる点検	別紙「設備点検報告書」のとおり	
	1回/3か月	定期点検	業者によるフィルターの清掃・点検	別紙「設備点検報告書」のとおり	
第一種特定製品点検 (空調設備)	4回/年	管理者点検	フロン排出抑制法上の簡易点検 (管理者点検)	別紙「簡易点検チェックシート」のとおり	
エネルギー管理標準	1回/月	定期点検	横浜市地球温暖化対策実行計画・節電小エネ対策	別紙「チェックリスト」のとおり	
消防用設備点検	2回/年	定期点検	消防法上定期点検	令和元年5月6日	異常なし
				令和元年11月4日	異常なし
自動ドア点検	2回/年	定期点検	自動ドア専門メンテナンス (法定点検)	平成31年4月3日	異常なし
				令和元年10月4日	ドアハンガー劣化指摘
非常通報装置点検	2回/年	定期点検	専門メンテナンス	令和元年5月6日	異常なし
				令和元年11月4日	異常なし
防火対象物点検	1回/年	点検	消防法上必要書類一式点検及び館内点検	令和元年5月6日	異常なし
清掃業務	毎日	日常清掃	スタッフによる各部屋とトイレ・回廊等の清掃		
	1回/2か月	定期清掃	業者による清掃 床のワックス及び網戸・ガラス・換気扇等中心	平成31年4月8日・令和元年6月3日・8月5日・ 10月7日・12月2日令和2年2月3日	
	1回/2か月	定期清掃	スタッフによる清掃 (業者による清掃月を除く)		
小破修繕	随時			下欄内訳のとおり	

小破修繕内訳			
対応月	内容	対応月	内容
4月	女子トイレ便座修理	8月	卓球台修繕
6月	廊下天井修理、男子更衣室タイルはがれ修理・花壇除草	9月	アートルームブラインド修繕
7月	多目的トイレ便座交換	10月	研修室Bブラインド修繕
	研修室A窓クレセント交換	12月	自動ドアハンガー交換・誘導灯取替・研修室Cハンガーラック・パイプ椅子カート修繕

### (3) 横浜市社会教育コーナー 生涯学習事業（自主事業）報告書

#### 事業目標 1

##### 生涯学習・社会教育に関する情報の受発信並びに相談コーディネートの充実を図る

#### ① ホームページの充実

コーナー自主事業をはじめ市内を中心とした講座・イベント・登録団体の会員募集团体情報をはじめ、併せて関係する機関等の紹介も行った。

#### ② メンバー募集冊子の作成&配布

活動団体の課題の一つに会員の減少がある。そうした団体の安定した運営を図る事を目的に登録団体にダイレクトメールを送信、希望団体の情報をまとめ「会員募集团体一覧」を500冊作成。磯子区内市民利用施設や18区の生涯学習支援センターへ配架と配布を依頼した。

#### ③ メンバー募集情報のホームページ掲載

上記団体情報を冊子配布と併せ、社会教育コーナーホームページにも掲載し、周知の広がりをおねらった。ホームページを見ての問い合わせもあった。

#### ④ 情報の集約

市内18区の生涯学習・市民活動支援センターや大学、施設、機関の定期発行物（リーフレット・情報紙・グループ情報誌・ボランティア講師情報誌など）を集約し配架、相談や情報提供に役立てた。

#### ⑤ 館外掲示

団体のイベント・講座のチラシやポスターを道路わきの「掲示板」に貼り出し、コーナー横を通る人を館内へ誘導し情報の提供へつなげた。

#### ⑥ メルマガ発行

横浜市内を中心に生涯学習関連のイベント・講座や活動に役立つ内容などの情報を収集し毎月定期的に発行。令和元年3月現在622件の登録がある。

#### ⑦ 相談コーディネートの充実

- ・市民個人に対し講師や団体・サークル、イベント、講座等の情報提供を行った。（元年度：60件）
- それに加え市内外の施設職員や中間支援機関（支援センター）など生涯学習関係職員から講師の紹介や事業プログラムの組み立て、会議の考え方や進め方などの相談も寄せられ対応してきた。（元年度：7件）
- ・27年度から学校を中心にして活動しているコーディネーターに対し、インターネットや電話での相談にも応じ、課題解決への道筋をつけた。（元年度実績：2件）
- ・元年度は、生涯学習文化財課主催の「出前研修」とその後のフォローアップを実施し、各区が抱えている課題解決と職員のスキルアップを図った。（実施区：青葉・緑・港北・西・中・保土ケ谷）
- ・サークル団体情報提供の際、持ち帰ってゆっくり検討できる会員募集冊子が大変役に立っている。

#### 事業目標 2

##### 学校教育・社会教育の人材育成の強化と支援の充実を図る

#### ① 学校・地域コーディネーターのネットワーク

目的：学校・地域コーディネーター養成講座（市教委主催）修了生の活動現場での課題の共有、情報交換を定期的に行い、課題解決などを行う。

日程：4月～2月基本毎月第2水曜日10：00～12：00（全6回）\*3月は閉館のため中止

対象：学校・地域コーディネーター連絡会会員

参加人数：68人（延べ人数）

内容：活動している各校の取組状況の紹介、先進事例校の見学、活動に関して課題や悩みを相互に聞きあい、解決への糸口を一緒に考えている。

成果：常時10人以上が参加し、他情報交換を行うとともに、学校地域フォローアップ講座の企画運営も担うことで、各々のスキルアップを図っている。

課題：連絡会への参加人数が固定してきた。が、現在数区だが区ごとでのコーディネーターの集まりが始まっている。こうしたことも踏まえ、今後の活動の方向性を探っている。

## ② 学校地域コーディネーターフォローアップ講座（共催：学校・地域コーディネーター連絡会）

目的：学校と地域を結ぶコーディネート活動の充実

日程：7月10日（水）・12月11日（水）10：00～12：30（全2回）

内容：コーディネーターが、それぞれの学校で活動するときに役に立つ内容として、「学校と企業との連携」などについて学んだ。

参加者数：84人（延べ人数）

成果：コーディネーターは、それぞれの学校で活動しているので、相談相手がいないことが多い。他校の状況を知り、課題の情報共有が図れ、社会的課題の学びあいができ、好評であった。

## ③ 保育ボランティア「ダリア」

目的：保育ボランティアグループとして、母親の学習支援を行う。

日程：4月～2月10：00～12：00（全12回）\*3月は閉館中のため会合中止

対象：一般市民

参加者：12人

内容：ボランティア活動に必要な知識や技術のスキルアップや実習。

成果：保育ボランティアとしてのスキルも徐々に上がり、仲間意識もできてきた。

課題：ボランティアの人数が少ないので、今後も継続的な育成が必要である。

## ④ 保育ボランティア養成講座

目的：保育ボランティアの育成を行い、保育環境の充実を図る

日程：5月28日（火）～6月25日（火）9：30～11：30（全5回）

対象：一般市民

参加者：5人

内容：保育の基礎、ボランティア活動について学び、保育現場の見学と実習。

成果：参加者5人全員が「ダリア」に登録をした。

## ⑤ 家庭教育学級ばんぷきん

目的：乳幼児を持つ親たちがつながり、共に子育てや社会的課題などについて学ぶとともに、社会参加の一步とする。

日程：10月2日（水）～11月2日（土）10：00～12：00（全5回）

対象：就学前の子どもを持つ親

参加者：20組

内容：テーマ「ママの気分転換タイム」～ときめく★笑顔になるハッピーレッスン～

子育て中の親の支援と仲間づくりという位置付けでの事業。内容は、子育てについての話し合いやおやつ作り、家族に係るお金のはなし等、母親のリフレッシュと子育て中の課題について学ぶ。

\*一時託児は「保育ボランティアダリア」に依頼。

成果：20組の親子の参加があった。母親からは、子育て期に講座に参加し、生活に潤いが出たと好評であった。子どもたちは、別室で保育者と一緒によく遊んだ。

## ⑥ ブックトーク「BTL コスモス」

目的：ブックトークのグループを作るきっかけとしてブックトークの基本を学ぶ。

日程：4月13日（土）～2月8日（土）9：00～13：00（全8回）＊3月は閉館のため中止

対象：読み聞かせやおはなし会の経験者

参加者：5人

内容：実演を交えながらブックトークの基本や子どもと本の出会いの機会をつくる工夫を学ぶ。

成果：「BTL コスモス」がより主体的に活動を進める基盤ができつつある。

## ⑦ ブックトーク発表会

目的：一年間研鑽を重ねた活動の発表会

日程：1月25日（土）10：00～12：00

参加者：16人

内容：本を紹介するために各人テーマを決めてブックトークを実演。

成果：「BTL コスモス」が研鑽を重ねたことで、学校などにおいて実践するきっかけとなっている。

## ⑧ 大人の図書室

目的：成人の読書活動推進を目指し、新たな本との出会いと仲間づくり。

日程：4月17日（水）～12月5日（木）10：00～13：00（全12回）

対象：一般成人

参加者：5人

内容：大人に本の楽しさを伝えていながら、読み語り、読み聞き活動を行う

成果：ひとつのグループとして独り立ちを目指している

## ⑨ 大人の図書室発表会

目的：一年間研鑽を重ねた活動の成果の発表会

日程：12月7日（土）14：00～16：00

参加者：11人

内容：「怖いおはなし・冬」と題して読み語りと交流会の開催

成果：会場設営に工夫をした結果（暗くするなど）、読み語りの臨場感が出た。

### 事業目標3

#### 横浜の読書活動を推進する

## ① 子どもの読書活動推進

・おはなし会ボランティア養成講座（共催：読書活動推進プロジェクト・後援：磯子図書館）

目的：学校や地域でおはなし会や読み聞かせの活動をしている人を対象に、基本的な考え方やスキルアップを図るとともに、仲間づくりにつなげる。

日程：6月7日（金）～28日（金）（全4回）10：00～12：30

対象：学校や地域でおはなし会や読み聞かせをしている人

参加者数：18人

内容：おはなし会の意義、本を紹介するさまざまな工夫、プログラムの作り方、読み聞かせの実践。

成果：学校で読み聞かせをしている人は、入れ替わりが激しいので、毎年養成講座が必要である。また、活動を継続している人にも学び直しの良い機会となっている。

課題：参加者がここ数年減少してきている。学校でボランティアが関わる読書枠の減少が原因と思われる。

・おはなし会ボランティア講演会（共催：読書活動推進プロジェクト・後援：磯子図書館）

目的：上記の養成講座ではおはなし会の基本を学び、講演会では読書活動に関わる内容を実施。今年は「絵本と紙芝居と私」がテーマで実施。

日程：2月1日（土）10：00～12：00

対象：学校や地域で読書活動をしている人

参加者数：67人

内容：絵本・紙芝居作家の長野ヒデ子氏の講演会。長年第一線でご活躍の作家の視点での話、絵本と紙芝居の特性についての講義と実演。

成果：わかりやすい内容で多くの参加者が「絵本や紙芝居には人をつなぐ力がある」という言葉に共感した。

・紙芝居講座（共催：読書活動推進プロジェクト・後援：磯子図書館）

目的：おはなし会や読み聞かせをしている人に紙芝居の歴史や演じ方の講習を行いスキルアップを図る。

日程：11月29日（金）・12月6日（金）（全2回）10：00～12：30

対象：学校や地域で読み聞かせをしている人、紙芝居に関心のある人

参加者：21人

内容：紙芝居の実演とワーク

成果：ワークショップ形式で参加者が十分練習できるよう配慮した結果、より深い理解につながった。

・パネルシアター講座（共催：読書活動推進プロジェクト・後援：磯子図書館）

目的：学校や地域で活動しているおはなし会の実践者等のスキルアップを図り活動の幅を広げる

日程：10月11日（金）10：00～12：30

対象：手あそび・パネルシアターを始めてみたい人

参加者：25人

内容：パネルシアターの説明や実習、実演

成果：基本説明、実演、ワークを十分な時間で実施した結果、今後の読書活動に取り入れたいとの声が多くあった。

③ おはなしの国

目的：子ども達が本に触れるきっかけとして、またおはなし会ボランティア養成講座修了生や地域で活動している人達の実践の場。

日程：5月～2月（毎月第3土曜日）11：00～11：40（全11回）＊3月は閉館のため中止

対象：子どもから大人まで

参加者：252人（延べ人数）

内容：絵本の読み聞かせ、素話（ストーリーテリング）、紙芝居、手遊び・歌遊びなど。活動団体は10団体。

成果：コーナーで実施するほかに、子育て拠点で年2回開催し、参加者が定着してきた。

④ おはなしの国交流会

目的：おはなしの国で実際おはなしをする団体同士の交流と情報交換の場

日程：3月7日（土）10：00～12：00 ＊閉館のため中止

対象：おはなし会ボランティア10団体

内容：閉館のため、開催は中止。ただし、書面にて意見収集実施。

⑤ 大型絵本研究会

目的：現在保存している大型絵本の有効活用と利用啓発を図る

日程：4月～3月

対象：おはなし会や朗読会活動者

利用者数：1団体



内容：おはなし会や学校での活用

成果：昨年貸し出しをした学校で活動している団体からの継続貸し出し。

#### ⑥ 横浜の民話 2 紙芝居のはじまり、はじまり

目的：市内で活動している紙芝居グループの口演会と交流会を開催する

日程：2月28日（金）10:30～12:30 \*閉館のため中止

対象：一般市民

参加者数：0人

内容：南区・港南区・保土ヶ谷区・泉区・旭区・青葉区の伝説や昔話を紙芝居にして活動しているグループの口演会と、交流会。

### 交流の機会をつくる

#### ① おまつりだ！！

目的：近隣住民に社会教育コーナーを知ってもらう啓発事業

日程：4月27日（土）10:00～15:00

対象：子どもから大人まで

参加人数：577人

内容：主催事業の講師や磯子区内NPO等10団体と連携し、コーナー全館を使って「縁日ごっこ、工作体験、フリーマーケット」など実施。一部参加料500円徴収事業があり、9組の参加があった。

成果：「いそっぴゴールデンウイーク」スタンプラリー（4月27日～5月6日）にも参加し、併行して集客を行ったことで、多くの参加につながった。

#### ② いそっぴゴールデンウイーク スタンプラリー（主催：磯子区館長連絡会）

目的：区内の公共施設がつながってイベントを行うことで、区民に多くの施設を知ってもらい、また職員同士も情報交換等を行うことで、互いの関係性の構築を図る。

日程：4月27日（土）～5月6日（日）10日間

内容：施設を巡るスタンプラリーを実施。スタンプが4つ集まると粗品と交換できる。

参加者数：コーナーに来た人数 490人

成果：磯子区地図と期間内に開催する各施設のイベントが載ったチラシを大量に配布することで、普段利用の無い人の来館があり、「おまつりだ～」の周知もできた。

#### ③ 大掃除&交流会

目的：登録団体が一緒に掃除を体験することによりお互いの活動を知るきっかけとする

日程：12月26日（水）10:00～12:00

対象：登録団体

参加人数：41人

内容：前半は6～8人のグループで各部屋を掃除。きめ細かく皆で力を合わせ実施。後半はお茶を飲みながらの交流タイム。利用者会議以外で、利用者の意見を聞くいい時間となっている。

成果：普段、交流のない団体同士協力してコーナー全体の清掃を行うことにより、施設を大事に利用する意識の喚起と交流を図る。

#### ④ 親子の広場（共催：ばばる～ん）

目的：乳幼児を持つ親がつどい、子どもと一緒に遊びを通して交流する。

日程：5月～2月（毎月最終月曜日）10:30～11:30（全9回）\*3月は閉館のため中止

対象：乳幼児と保護者

参加人数：152組の親子（延べ人数）

内容：広いトレーニングルームを利用し、親子一緒にの歌遊びや手遊び、紙芝居や専門家による「食育」の話、また各季節の行事も盛り込んだ。（ハロウィン等）

成果：親子の広場に参加する親子にママフィットネスや家庭教育学級ぱんぷきんを紹介できた。

#### ⑤ 盆栽カフェ（共催：石井造園（株））

目的：小さな盆栽の楽しみ方を知り、参加者同士交流を深める。

日程：4月7日（日）～2月2日（日）13：30～16：30（全10回）＊3月は閉館のため中止

参加者数：103人（延べ人数）

内容：松ぼっくりの苔玉作りや寄せ植え等を体験しミニ盆栽を楽しむ。

成果：単発事業に関わらず、リピーターが多く、続けて受講しても楽しめる講座となった。親子での参加や夫婦での参加もあり、対象を広く考える視点をもらった。

### 学習機会の提供

#### ① ママフィットネス

目的：母親の健康づくり。子どもも同室で一緒に体操を楽しむ。

日程：4月～2月（水）9：40～10：40（全11回）＊3月は閉館のため中止

対象：首が座っている赤ちゃんのママ～未就学児のママ

参加者数：58組の親子（延べ人数）

内容：子どもと一緒に親が体操でリフレッシュする。柔軟体操とリズム体操を組み込んで楽しく自分の時間を過ごす。

成果：継続で参加する親子が多く、当コーナーで開催している「家庭教育学級ぱんぷきん」への導入となった。

また、3か月に1回、しゃべり場（交流の場）を設けたことで、より親しみやすくなったようだ。

#### ② 自習支援ぱれっとルーム（共催：自習支援ぱれっとルーム）

目的：学習障害を抱えたり、様々な理由で勉強が遅れている子どもの学習支援

日程：4月～2月 毎週木曜日（全45回） 15：00～19：00 ＊3月は閉館のため中止

参加者数：500人（延べ人数）

内容：小中学生徒の学習支援

成果：継続して、同じ場所での開催が子ども達が学習することへの担保となっている

### 他機関・団体等との協働

目的：コーナー事業を館内実施だけにとどまらず、広く各方面と繋がることでコーナーを知ってもらい一緒に事業をすることで、顔の見える関係も構築され業務に活かしていく。

#### ① 横浜山手芸術祭

花と器のハーモニーや横浜山手芸術祭の各実行委員会に参加。事業の一端を担った。

#### ② 磯子区内子育て支援ネットワーク

地域子育て拠点「いそピヨ」と磯子区こども家庭支援課が中心となり、テーマを基に定期的に話し合いなど

行っている。顔のみえる関係が進み、連携して地域別のイベントの開催に協力した。

③ **読書活動推進プロジェクト**

市内各地で、子どもの読書活動推進に関わっている人たちと協働して、おはなし会ボランティア養成講座、公開講座、紙芝居講座等を開催。併せて養成講座修了生の「おはなし会」デビューの支援も行った。

④ **子育てグループ「ばばばるーん」**

毎月開催している「親子の広場」の企画・運営を協力して実施することにより、より良い広場事業を提供している。

⑤ **自習支援ばれっとルーム**

学習障害を抱え、もしくは様々な理由で学習が遅れている子どもの学習支援を社会的課題支援事業として位置づける。毎週実施し、学習の継続性を担保している。

⑥ **磯子区NPO連絡会**

磯子区内のNPOのメンバーとの付き合いの中でコーナー事業への協力も多々あり、相互に情報交換していく中で理解も深まった。磯子区役所から事業の参画依頼（市民活動フォーラム）もあり今後も目的に沿った活動を進めていく。

⑦ **磯子区館長連絡会**

磯子区内の公共施設（33施設）の施設長が情報交換や連携を図ることを目的に年6回実施。また、協力して毎年4月～5月に「いそっぴゴールデンウィーク」を実施し、施設の周知と事業を開催している。

⑧ **Yokohama 学校地域コーディネーターフォーラム実行委員会**

実行委員会が教育と共催するフォーラムが円滑に実行できるよう事務局的作用を担っている。

⑨ **磯子図書館**

例年さまざまな読書活動推進に絡み、磯子図書館の協力をお願いすることが多い中で今年度も養成講座をはじめ各講座の後援支援を受ける。関連本の貸し出しなどをスムーズに受け取ることができた。また、磯子図書館利用者懇談会の座長も務めている。

⑩ **市内・区内の関係機関・団体**

定例の磯子区館長連絡会や子育て支援ネットワークに参加、また「いそご区民活動支援センター」とは普段の相談対応とイベントや講師等の情報交換などで密接につながっている。その他団体主催事業などにも出かけた。今後も「つながり」を大切に業務に活かしていきたい。

## 社会教育コーナー事業の広報・周知

コーナーの事業を区内はもとより、市内の各種機関や施設に依頼して広く広報を行っている。今年度も事業内容により配布先にメリハリをつけて周知していった。また連絡会など顔を合わせる機会での周知や近隣施設などへは直接出向き配架並びに配布の依頼を丁寧に行った。今後も職員全員が動ける体制で臨みたい。

平成31年度 生涯学習事業(自主事業)一覧

事業分類	事業名	回数	時期	受講料(円)	対象	募集人数(人)	参加者数(人)	受講料収入(円)
学校教育・社会教育の人材育成の強化と充実	横浜学校・地域コーディネーター連絡会	6	4月～2月	0	養成講座 修了生	随意	68	0
	学校地域コーディネーターフォローアップ講座	2	7月10日・12月11日	0	コーディネーター	60	84	0
	保育ボランティア「ダリア」(定例会)	11	4月～2月	0	ボランティア		92	0
	保育ボランティア養成講座	5	5月28日～6月25日	2000	一般	15	5	10000
	保育ボランティア「ダリア」活動日	16	ママフィットネス・家庭教育学級	0	ボランティア	76	76	0
	家庭教育学級「ばんぷきん」	5	10月～11月	2,500	未就学児の親	20組	20組(77人)	0
	ブックトーク「BTLコスモス」	8	4月～2月	0	一般		40	0
	ブックトーク発表会	1	1月25日	300	一般	20	15	
	大人の図書室	3	10月～12月	0	一般		15	0
	大人の図書室発表会	1	12月7日	500	一般	15	11	
横浜の読書活動を推進する	おはなし会ボランティア養成講座	4	6月	1500	一般	30	18	5,400
	おはなし会ボランティア講演会(絵本と紙芝居と私)	1	2月1日	1000	一般	70	67	13,400
	紙芝居講座	2	11月29日 12月6日	1,000	一般	30	20	4,000
	パネルシアター講座	1	10月11日	1,000	一般	30	25	5,000
	おはなしの国	11	5月～2月	0	大人から子どもまで	随意	252	0
	おはなしの国(交流会)	1	3月7日	300	一般	11	中止	
	大型絵本研究会(絵本貸出)		4月～3月	0		随意	1	0
	横浜の民話2 紙芝居のはじまり、はじまり	1	2月28日	0	一般	随意	中止	0
交流の機会をつくる	おまつりだ!	1	4月27日	0	大人から子どもまで		577	4,500
	いそびっゴールデンウィークスタンプラリー	16	4月27日～5月6日	0	大人から子どもまで		490	0
	大掃除&交流会	1	12月26日	0	登録団体	50	41	0
	親子の広場	9	5月～2月	150	乳幼児と親	250組	134組(335人)	0
	盆栽カフェ	10	4月～2月	2,500～3,500	一般	150	103	50,000
学習機会の提供	ママフィットネス	11	4月～2月	1,000	未就学児と母親	156組	58組(145人)	59,100
	自習支援ぱれっとルーム	45	4月～2月		小・中学生		500	0
計							参加者総計3,058人	151,400

## 平成31年度 「横浜市社会教育コーナー」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	12,730,000		12,730,000	12,904,000	△ 174,000	横浜市より(コロナ感染症拡大施設影響補填)
利用料金収入	3,500,000	△ 140,000	3,360,000	3,360,200	△ 200	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	0		0	0	0	
自主事業収入	290,000	300,000	590,000	451,400	138,600	(B)ふれあい助成金
雑入	349,000	△ 160,000	189,000	321,238	△ 132,238	
印刷代	280,000	△ 150,000	130,000	219,332	△ 89,332	コピー等
自動販売機手数料	65,000	△ 10,000	55,000	100,306	△ 45,306	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他 ( シャワー )	4,000		4,000	1,600	2,400	シャワー
収入合計	16,869,000	0	16,869,000	17,036,838	△ 167,838	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,217,000	0	11,217,000	11,097,937	119,063	
給与・賃金	9,212,000		9,212,000	8,773,104	438,896	夜間スタッフ含む(事務局員除く)
社会保険料	1,300,000		1,300,000	1,471,043	△ 171,043	
通勤手当	650,000		650,000	827,110	△ 177,110	
健康診断費	55,000		55,000	26,680	28,320	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	1,600,000	0	1,600,000	1,031,329	568,671	
旅費	30,000		30,000	34,222	△ 4,222	
消耗品費	380,000		380,000	162,892	217,108	
会議ठीい費			0		0	
印刷製本費	250,000		250,000	165,962	84,038	
通信費	150,000		150,000	143,145	6,855	
使用料及び賃借料	70,000		70,000	67,848	2,152	
横浜市への支払分	50,000		50,000	40,548	9,452	自販機目的外使用・減免対象利用料戻入
その他	20,000		20,000	27,300	△ 7,300	減免対象利用料戻入
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	45,000		45,000	9,800	35,200	社会教育/新聞
施設賠償責任保険	60,000		60,000	59,920	80	
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	35,000		35,000	7,880	27,120	
リース料	400,000		400,000	336,960	63,040	コピー機、リソ リース
手数料	80,000		80,000	42,700	37,300	広告掲載料
地域協力費			0		0	
事業費	526,000	0	526,000	508,794	17,206	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	0	0	0		0	
自主事業費	526,000		526,000	508,794	17,206	HP管理費合
管理費	2,690,000	0	2,690,000	3,301,160	△ 611,160	
光熱水費	1,375,000	0	1,375,000	1,523,117	△ 148,117	
電気料金	1,190,000		1,190,000	1,338,656	△ 148,656	
ガス料金	10,000		10,000	9,366	634	
水道料金	175,000		175,000	175,095	△ 95	
清掃費	680,000		680,000	975,318	△ 295,318	
修繕費	300,000		300,000	464,113	△ 164,113	
機械警備費	145,000		145,000	144,100	900	設備総合巡視点検業務委託費(総合警備保障)
設備保全費	165,000	0	165,000	168,880	△ 3,880	
空調衛生設備保守	48,000		48,000	49,200	△ 1,200	建物設備点検
消防設備保守	79,000		79,000	80,440	△ 1,440	
電気設備保守	38,000		38,000	39,240	△ 1,240	自動ドア
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費	25,000		25,000	25,632	△ 632	共益費・共用物使用割賦金
公租公課	796,000	0	796,000	1,050,118	△ 254,118	
事業所税			0		0	未確定
消費税	796,000		796,000	1,050,118	△ 254,118	未確定
印紙税			0		0	
その他 ( )			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費	40,000		40,000	47,500	△ 7,500	ピアノ調律等
支出合計	16,869,000	0	16,869,000	17,036,838	△ 167,838	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				451,400		
自主事業費支出				508,794		
自主事業収支				△ 57,394		
管理許可・目的外使用許可収入				100,306		
管理許可・目的外使用許可支出				40,548		
管理許可・目的外使用許可収支				59,758		

平成31年度利用料金収入

単位:円

月	研修室A/B	研修室C	アートルーム	トレーニングルーム	スポーツ広場	付帯設備	返金	計	コピー代	シャワー	累計
4月	48,600	58,000	99,200	96,000	48,800	28,100	1100	377,600	13,710	0	391,310
5月	55,200	39,000	68,800	71,200	55,500	14,000	5700	298,000	11,166	100	309,266
6月	33,000	35,000	86,400	65,600	29,100	14,700	1100	262,700	7,185	0	269,885
7月	60,600	40,000	62,400	81,600	34,300	17,500	800	295,600	12,323	400	308,323
8月	54,600	40,000	68,800	87,200	30,500	19,500	0	300,600	6,330	400	307,330
9月	58,200	45,000	97,600	81,600	48,400	17,500	550	347,750	7,959	600	356,309
10月	34,200	47,000	59,200	73,600	38,400	15,600	5450	262,550	10,108		272,658
11月	56,400	34,000	68,800	76,800	45,500	22,800	6300	298,000	10,064		308,064
12月	44,400	43,000	113,600	64,000	34,300	19,400	3500	315,200	4,620		319,820
1月	64,200	36,000	49,600	71,200	28,200	14,900	3800	260,300	6,702	100	267,102
2月	54,000	45,000	68,800	74,400	58,700	30,800	0	331,700	6,390		338,090
3月	29,400	23,000	48,000	52,800	16,400	15,200	0	184,800	0		184,800
計	592,800	485,000	891,200	896,000	468,100	230,000	28,300	3,534,800	96,557	1,600	3,632,957

3,632,957

# 令和1年(平成31年)度横浜市社会教育コーナー利用状況年間報告書

## 部屋別及び時間帯別

		研修室 A	研修室 B	研修室 C	アート ルーム	トレー ニング ルーム	交流ス ペース	スポー ツ広場	合計	午前	午後	夜間	合計
利用人数 (単位:人)	本年	4,940	3,477	4,527	10,885	10,407	3,246	1,868	39,350	17,515	13,509	8,326	39,350
	前年	5,747	4,811	4,985	12,390	11,005	2,826	2,521	44,285	19,955	14,532	9,798	44,285
利用コマ数	本年	348	267	480	529	1,043	400	461	3,528	1,594	1,307	627	3,528
	前年	372	309	544	584	1,218	422	582	4,031	1,802	1,480	749	4,031
総コマ数(31年度)		890	890	890	890	1,780	890	1,128	7,358	2,766	2,781	1,811	7,358
利用率	本年	39.1%	30.0%	53.9%	59.4%	58.6%	44.9%	40.9%	47.9%	57.6%	47.0%	34.6%	47.9%
	前年	38.4%	31.9%	56.1%	60.3%	62.8%	43.6%	45.5%	50.0%	59.2%	48.6%	38.4%	50.1%
利用率前年対比		93.5%	86.4%	88.2%	90.6%	85.6%	94.8%	79.2%	87.5%	88.5%	88.3%	83.7%	87.5%

## 月別合計数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数 (単位:人)	本年	4,160	3,362	3,924	3,941	2,782	3,641	3,612	4,344	3,018	3,288	3,183	95	39,350
	前年	4,006	3,311	3,726	3,829	2,629	4,624	4,121	4,664	3,257	3,251	3,321	3,546	44,285
利用コマ数 (※1)	本年	335 (256)	329 (236)	330 (262)	351 (262)	298 (204)	327 (246)	321 (254)	358 (279)	279 (205)	282 (229)	309 (231)	9 (3)	3,528 (2,667)
	前年	337 (254)	336 (246)	338 (264)	359 (259)	283 (188)	344 (276)	364 (281)	357 (284)	311 (235)	317 (232)	325 (245)	360 (263)	4,031 (3,027)
総コマ数(31年度)		681 (498)	701 (498)	690 (492)	698 (510)	710 (510)	657 (480)	647 (474)	674 (492)	633 (462)	592 (438)	657 (474)	18 (12)	7,358 (5,340)

※1:( )内数字は研修室A~C・アートルーム・トレーニングルーム5部屋分のコマ数

利用率 (※2)	本年	51.4%	47.4%	53.3%	51.4%	40.0%	51.3%	53.6%	56.7%	44.4%	52.3%	48.7%	25.0%	49.9%
	前年	49.8%	48.9%	50.1%	51.1%	39.9%	51.8%	51.7%	53.7%	51.8%	51.5%	51.7%	50.9%	50.2%
利用率前年対比		100.8%	95.9%	99.2%	101.2%	108.5%	89.1%	90.4%	98.2%	87.2%	98.7%	94.3%	1.1%	88.1%

※2:利用率は研修室A~C・アートルーム・トレーニングルーム5部屋分となります。上記「月別合計数」表内の( )内数字で計算

利用率向上への取組:年間を通して努力はしたが、元年度のゴールデンウィークは10連休で「おまつりだ」の人出は芳しくなかった。また、毎年9月にコーナーで開催してきた「学校地域コーディネーターフォーラム」は花咲研修所で開催した結果、利用者減になった。また、3月は新型コロナウイルス感染防止で閉館となった。

## 令和元年度 横浜市社会教育コーナー利用者会議議事録

日 時：令和2年2月21日（金）10時～11時20分

会 場：研修室C

出席団体：400人の合唱団、保育ボランティア ダリア、フォーエヴァー・SKY、恵太極クラブ  
ゆっくり英会話の会（欠席）、池坊横浜さがみ支部（欠席）、森東合同テニス（欠席）

事務局：横浜市社会教育コーナー 事務長 福島、職員 小野

横浜市教育委員会事務局 生涯学習文化財課 鈴木（10時20分より出席）

利用者会議議題：

1. 挨拶 社会教育コーナー 福島
2. 報告 令和元年度 横浜市社会教育コーナーについて
  - ① 施設管理・保安状況
  - ② 利用者アンケート結果
  - ③ 令和元年度事業について
  - ④ 会場申込み方法について
  - ⑤ 附帯設備有料化について
3. 質疑 アンケートや施設管理、事業について
4. その他意見交換

### 1. 挨拶 社会教育コーナー事務長福島が挨拶をしました。

教育委員会生涯学習文化財課中江は、新型コロナウイルス対応のため欠席、鈴木はまもなく到着  
出席団体は、1分間の団体紹介を行いました。

- ・400人の合唱団：32人団員、10月のコンサートに向けて暗譜をスタートしたところです。
  - ・保育ボランティアダリア：ママフィットネス同室保育活動しています。
  - ・フォーエヴァー・SKY：コーラス活動、7人と先生、ピアノ伴奏者の9人で活動しています。
  - ・恵太極拳：剣を用いた太極拳を12人で活動。先生は1人1人丁寧に教えてくださいます。
- 福島：今回の利用者会議は、各部屋や各ジャンルの利用団体を選んで8団体に呼びかけました。

### 2. 報告 令和1年度 横浜市社会教育コーナーについて

事務長福島が、令和元年度横浜市社会教育コーナーについて、別紙「横浜市社会教育コーナー施設管理・保全状況」、「令和元年度利用者アンケート集計結果」、「横浜市社会教育コーナー令和元年度事業計画」を用いて説明しました。

社会教育コーナーの管理運営について説明する場合、大きく二つ

- ①施設を安全に管理していくこと
- ②コーナーの設置目的に沿って事業を展開していくこととなります。

#### ・施設管理・保安状況

当地は、浜小学校の分校から森東小学校の開校により、子どもから大人の学びの場へと設置した経緯があります。安全に使っていただくため、危険なものを優先して直しています。



別紙の表を用いて説明します。

台風19号関東地区接近による臨時休館決定時は、当日利用予定の団体へ電話連絡の対応をとり、特にトラブルはありませんでした。

#### 質疑応答

福島：トイレが寒いのは承知しています。恵太極拳さん、更衣室を使って何かありますか？

恵太極クラブ：特にありません。

教育委員会鈴木到着、挨拶

#### ・利用者アンケート結果について

別紙「利用者アンケート集計結果」の[施設の気になるところ]までを説明をしました。

プロジェクターは買い替えました。

#### 質疑応答

フォーエバー・SKY：トレーニングルームのピアノの位置について、現在廊下側についている。指揮とピアノが見つらく、コーラスの立ち位置も変えなくてはならない状態。

福島：ピアノの調律師から、「できるだけ乾燥を防いで欲しい、廊下側への幅を狭くして」と言われていますが、相談してみます。位置を移動できないのに不便と伝えます。

恵太極クラブ：トレーニングルームの床が滑るとの意見がありましたが、私たちは滑らないと動きづらいです。

福島：上履きまたは裸足での利用をお願いしている。保育の子どもは、裸足にしている。団体には、活動に合わせた準備をお願いしたい。

スポーツ広場は、雨の翌朝は水かきをしています。もともと運動場からのありもの利用なのでしょうがないです。

蚊も、花壇があるためある程度は仕方がないです。

別紙「利用者アンケート集計結果」の[利用する際の手続きや申請の方法、窓口対応]までの説明をしました。

#### 質疑応答

フォーエバーSKY：この4月から公会堂が使えなくなるので申し込みが殺到するのではないかと取りづらくなるのでアートルームの午後の時間帯を2分割するなどの対応をしますか？

福島：研修室A・Bは、2時間利用ができます。利用団体の活動内容により、トレーニングルームは体を使うサークルが多いので4時間では長いので2時間で1枠、アートルームで絵を描くサークルは2時間では短いので4時間はいるだろうと。

もともとトレーニングルーム以外は4時間で1枠。学習するには準備・本番・片付けがあり、アートルームは4時間が最適と考えます。

400人の大合唱：活動前に役員が準備、発声もあるので4時間使います。

フォーエバーSKY：部屋が取りづらくなるのが心配です。公会堂を使っている団体からの問合せはありますか？

小野：ポツポツと相談や団体登録があります。

福島：コーナーが修繕工事の休館だった時に周辺の施設も同様なことがあったのでお互い様のところはあります。

フォーエバーS K Y：会員が心配していたので

福島：会場取りは大変ですね。みなさんが言うことはわかります。

恵太極クラブ：スポーツ広場はテニス以外でも使えるか。

福島：音が出ないものなら大丈夫です。

フォーエバーS K Y：研修室 C は声を出しても良いか

福島：キーボードも使えます

400 人の大合唱：キーボードを使ってやってみてよかったです。

福島：こちらの考えが至らない時もあるので、声を出してください。

別紙「利用者アンケート集計結果」の[社会教育コーナー主催の講座に参加]の説明をしました。

コーナー主催講座に参加したことがないが 82%と出ましたが、講座後自主サークルになったところで参加された方も多いです。

別紙「利用者アンケート集計結果」の[その他、当施設についてご意見・感想がありましたらお書きください]の説明と質疑応答

#### ◎利用申し込み

利用料金のキャンセルの猶予は支払日から 1 週間以内。

基本、キャンセルによる返金は運営上認めているだけ

それ以上を認めると占有期間が長くなる

1 週間以内利用の当日払いにしても、申込みをしたら責任を持って使って欲しい。

#### ◎利用コマ数

コマ数については、利用したい日の 1 週間前からは無制限に使えます。

恵太極クラブ：5 回を無視して使えますか？

福島：使えます。毎月 1 日の 2 ヶ月前受付抽選日ではお話ししていますが、もっと周知していきます。

#### ◎付帯設備

CD ラジカセはトレーニングコーナー用も含め確認済み、全て使えます。

#### ◎スポーツ広場

17 時～19 時の夏季利用は、上が住居なのでできない。

天気についても、8 時 30 分ごろに 11 時からの利用で予報が雨と言っているが使えるかとの問い合わせについても、答えようがない。

#### ◎設備について

避難経路図の指摘は修正しました。

冷暖房の設定温度は、行政指導

部屋によって効き具合が違うので、後はサークルで臨機応変にして欲しい

#### ◎その他

アートルームの椅子の数 30 から 40 に

400 人の大合唱：廊下からもらうから大丈夫

福島：回廊にあるパイプ椅子をアートルーム寄りに持って行くなどの工夫をします。

フォーエバー・S K Y：アートルームに譜面台を置いてもらってよかった。CD ラジカセは、有料貸出ですか？

福島：付帯設備になるので、有料です。

別紙「利用者アンケート集計結果」の[回答者情報]の説明をしました。

男性が増え、特に70歳代が増えました。

当コーナーは、市に1つしかない施設なので事業の告知は全市に広報しています。

とはいえ、磯子区にあるので区との関係も大切にしている。

・令和元年度事業について

福島が別紙「令和元年度事業計画」を用いて説明します。

◎場の提供部屋の貸出し管理について

事業目標1：情報の受発信 相談・コーディネート

- ・会員募集团体一覧冊子の発行：各区の市民活動センターに配布、同内容をコーナーのHPに掲載

事業目標2：人材育成の強化と支援の充実は、私たちが最もしなければならないことです。

- ・学校・地域コーディネーターのネットワーク並びにフォローアップ講座は、現在学校には、図書室や花壇の整備などで地域のボランティアが入っている。この調整役が学校・地域コーディネーターで、育成やフォローを行なっている。
- ・生涯学習関係職員への研修も行っており、そのため外にも出かけている。
- ・保育ボランティアグループ「ダリア」、家庭教育学級「ばんぷきん」は別紙の通り、子育て支援を行っている。

事業目標3：横浜の読書活動の推進

- ・横浜の民話交流会・紙芝居口演会 紙芝居の団体は、18区中15区が持っている。

質疑応答

400人の大合唱：このような事業を知らなかったの、説明してくれてよかったです。

・会場申込み方法について

福島：会場申込み方法を6月1日（8月申込み分）から変更、先着順だったのを1日に限り受付抽選を始めました。朝早くから並ばずに済むという事で、今月2月は、37組がくじを引いて受付を行いました。先着順だと並べば取れるので朝がどんどん早くなっている、できれば並ばずにしたいという事で、受付抽選にしました。

フォーエバー・SKY：これは良いと思います。

福島：アンケートのご意見は、くじ運の悪いところからはちょっと言われる。並ばなくなった事で、苦情は直接には言われていない。もっと良いアイデアがあれば教えて欲しい。

400人の大合唱：この方法で良いです。

恵太極クラブ：OKです。

・附帯設備について

福島：CDラジカセとスクリーン、マイクは無料から各100円いただくことになりました。大きな理由は、よく壊れる。買い替えるため、皆さんが継続的に安定して使えるようにするため、最低の料金にさせていただいた。CDラジカセ、プロジェクターを有料にしたことでこちらにも責任が重い。

恵太極クラブ：料金表は貼ってあるか

福島：受付に貼っている。もっと見やすいようにします。

恵太極クラブ：空部屋状況表が事務室のドアの内側に貼ってあるのですが、使いづらい。

福島：窓口にかけてください。対応いたします。

恵太極クラブ：ドアを開けないといけないので

福島：職員の動線中心に考えてしまっている。

400人の大合唱：携帯でHPの空部屋情報を見て

ダリア：タイムラグは？

福島：部屋の申し込みを受けると台帳、HP空部屋状況入力、空部屋状況表記入をセットで行っている。1日受付抽選時は、受付枚数があるのでHPにUPする時間が多少遅くなるが、その日以外は、立て込まない限りタイムラグはないと思う。

小野：今後、1日の受付抽選会でもHP空部屋状況についてお知らせしていきます。

恵太極クラブ：HPは見るだけですね。

福島：空きを確認したら、電話で仮申込みをしてください。

恵太極クラブ：仮予約できるのですか

福島：できます。このことも1日受付抽選会で説明するようにいたします。

ダリア：仮予約は1週間待ってくれるのか？

福島：1週間以内に申込みをお願いします。どうぞ、今後とも窓口にかけてください。

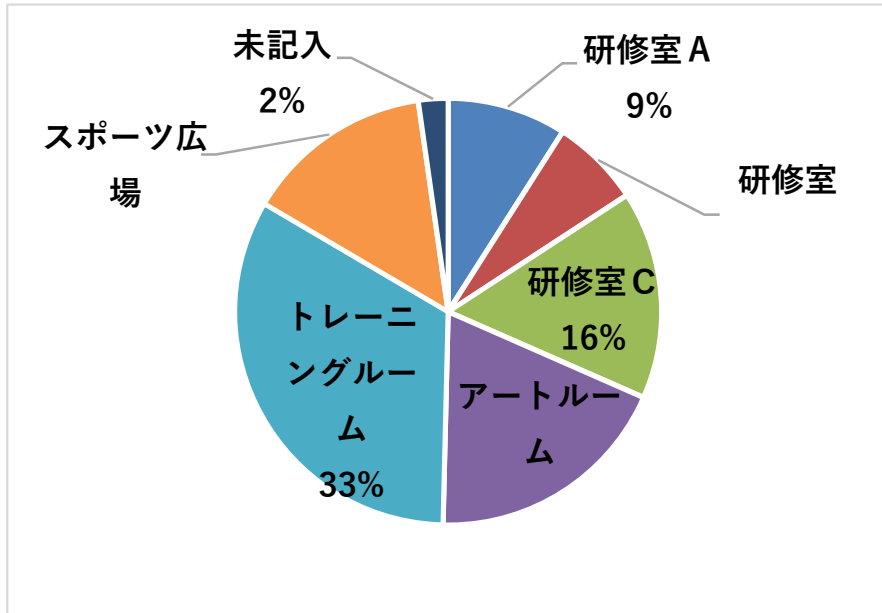
閉会 事務長より、本日は、ありがとうございました。予定通りの議事が終了しましたので終わりにします。

令和2年2月21日

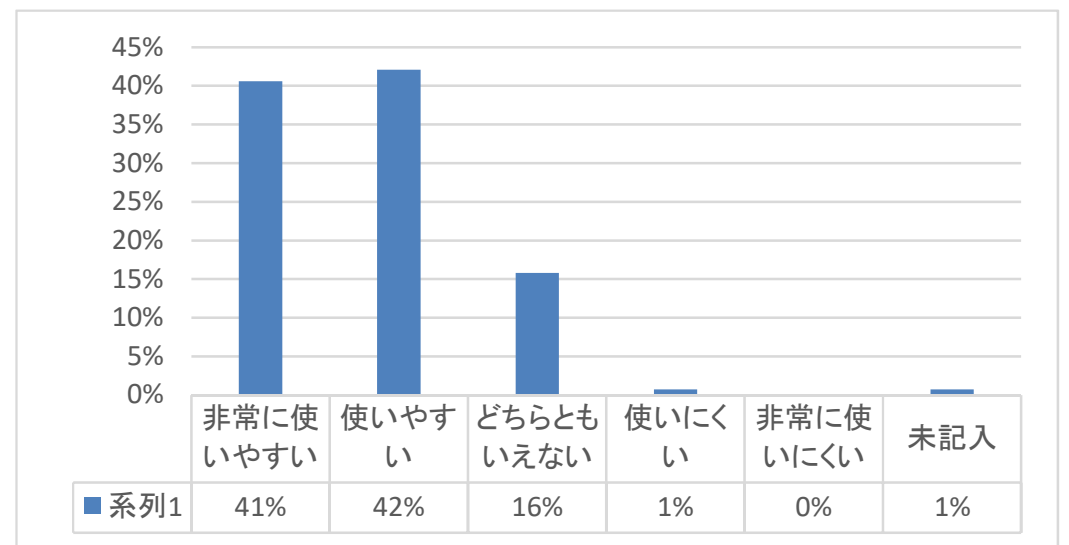
事務長 福島 伸枝

# 令和元年度 利用者アンケート集計結果

## 1. いつも利用される部屋はどこですか。



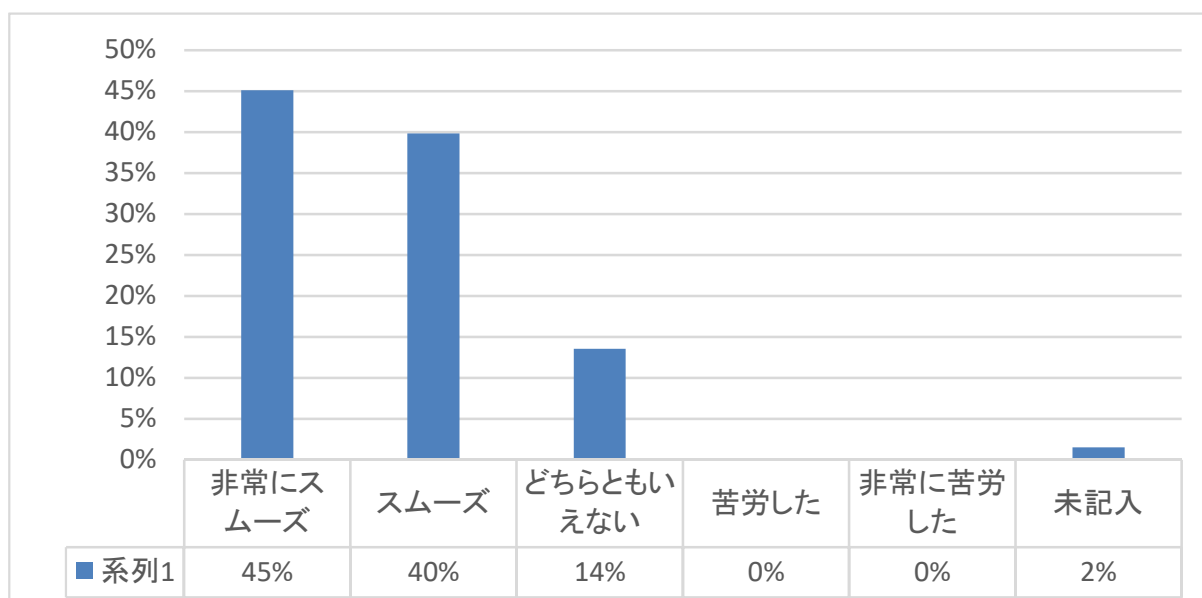
## 2. 施設の使いやすさはいかがですか。また、気になるところはありますか。



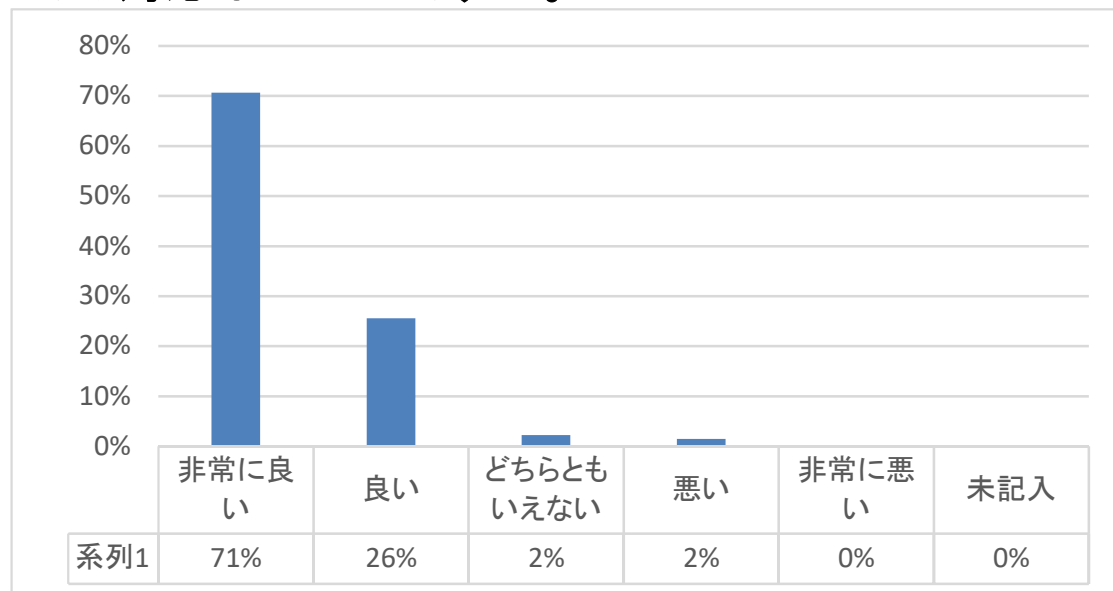
### 【施設の気になるところ】

- ◎ 研修室
  - ・長机がもう少しあると良いです。
- ◎ アートルーム
  - ・ピアノの位置・向き、椅子の上面の鎖がむき出しになっている。足がガタついていることがある。
  - ・ピアノの調律をお願いしたいです。
  - ・エアコンが部屋全体に効かない。半分で温度が異なるため、扇風機で空気をかき混ぜる等、少々神経を使う
- ◎ トレーニング室
  - ・床が滑るので危ない時があります。ワックスをかけないでほしい
  - ・トレーニング室の床が冷たい(冬に) 他2
  - ・鏡の高さがもうすこしほしい。
- ◎ スポーツ広場
  - ・テニスコートの壁が近い 他1
  - ・コートにひびが入っている 他5
  - ・雨が降った後の、水はけが悪い
  - ・ハードコート→オムニコートにできないかまたは、ハードコートに傾斜することで改善できないか
  - ・年配者が多いので、本当は膝にやさしいコートが良いのだが。
- ◎ その他
  - ・窓の光が気になる
  - ・トイレをもう少し新しく、コンセントがもう少し欲しい、掃除機を使い易く延長コードが欲しい
  - ・広くてとても良いのですが、入り口から各教室への案内板があれば1周しないで済むと思います。
  - ・プロジェクターがうまく使えない時がある。  
→色がおかしく、白黒だったり、変色していたり、有料なので、ちゃんとしたものを用意してほしいです。
  - ・館内も非常にきれいで使いやすいです。
  - ・蚊が飛んでいること
  - ・モップを洗ってほしい 他1
  - ・できれば、前の時間帯が空いていれば、臨機応変で少し早めに部屋に入って、準備を始めさせてほしいです。
  - ・ごみ等気になる。
  - ・インターネット予約できないか(本予約は今まで通りで)

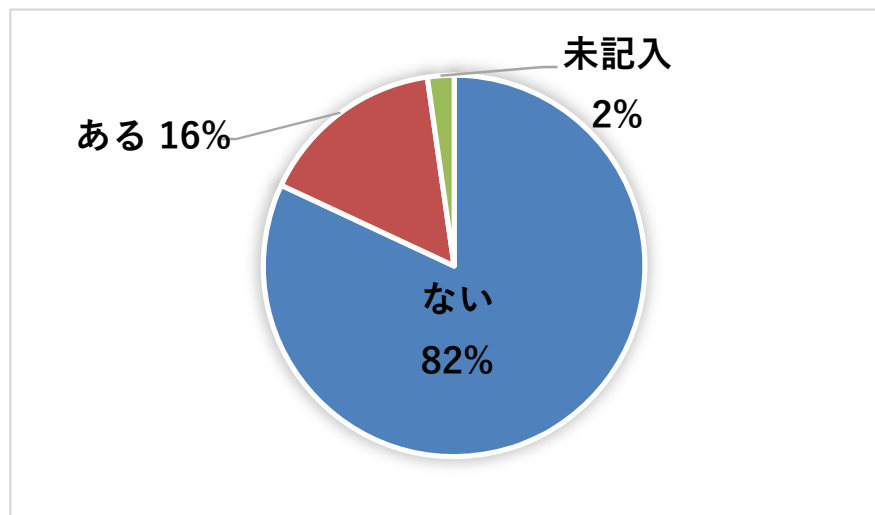
## 3. 利用する際の手続きや申請の方法などはいかがですか。



#### 4. 窓口での対応はいかがですか。



#### 5. 社会教育コーナー主催の講座に参加したことがありますか。



##### 【講座名】

英会話 2  
 個人情報の取り扱い  
 盆栽  
 合唱  
 ボイストレーニング  
 映画音楽を日本語でうたおう  
 水彩画  
 書道 2  
 フラ披露  
 保育養成講座  
 よみきかせ養成  
 ブックトーク勉強会

#### 6. その他、当施設についてご意見・感想がありましたらお書きください。

##### ◎ 利用申込み

- ・ 当教室を月1回に例会開催のため、従来はどんなに早くも早く玄関前に並び絶対確保した。新制度では確保できる保証はなく例会開催が不可となる。
- ・ キャンセルなどの猶予期間がもう少し長くほしい。
- ・ 利用料の支払いが当日だとありがたい

##### ◎ 利用コマ数

- ・ 2コマ続けて使えたと助かります。
- ・ 月2回(現在3か月で5回)取れるととても助かるのですが

##### ◎ 利用について

- ・ 時間にルーズのチーム有、改善を！
- ・ 終了時間の5分前には退室してもらえると助かります。

##### ◎ 付帯設備

- ・ CDプレイヤーを新しくしてほしい

##### ◎ スポーツ広場

- ・ 夏季シーズンについては、スポーツ広場も17-19時の営業をしてもいいと思います
- ・ スポーツ広場を使用する際、雨の日の利用可否が、インターネット上で分かるように出来ないか？

##### ◎ 設備について

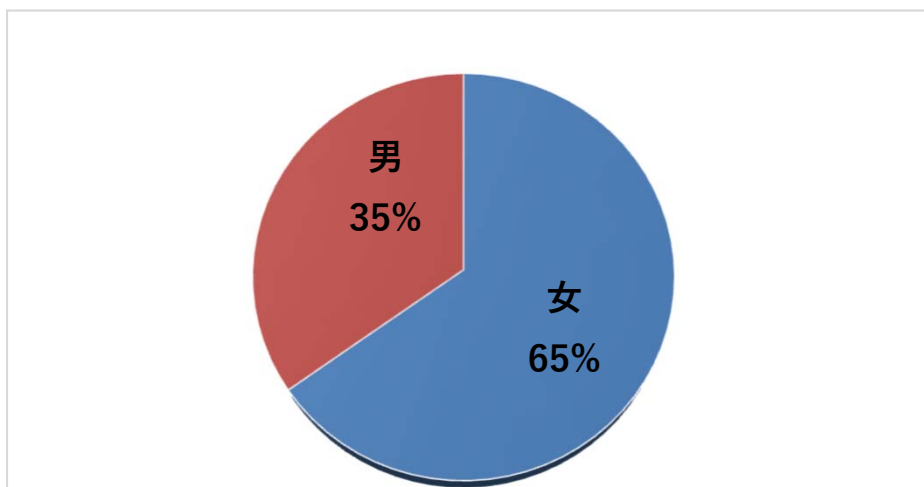
- ・ 避難経路図の掲示場所によっては、向きが逆になっています。(トレーニングルームで逆)窓側が逆、扉側はOK
- ・ 駐車場がないのが少し不便です。
- ・ 冷暖房の設定温度をもう少しご検討いただけると嬉しく思います。
- ・ 床をフローリングにして欲しい
- ・ トイレの使い勝手が今一

##### ◎ その他

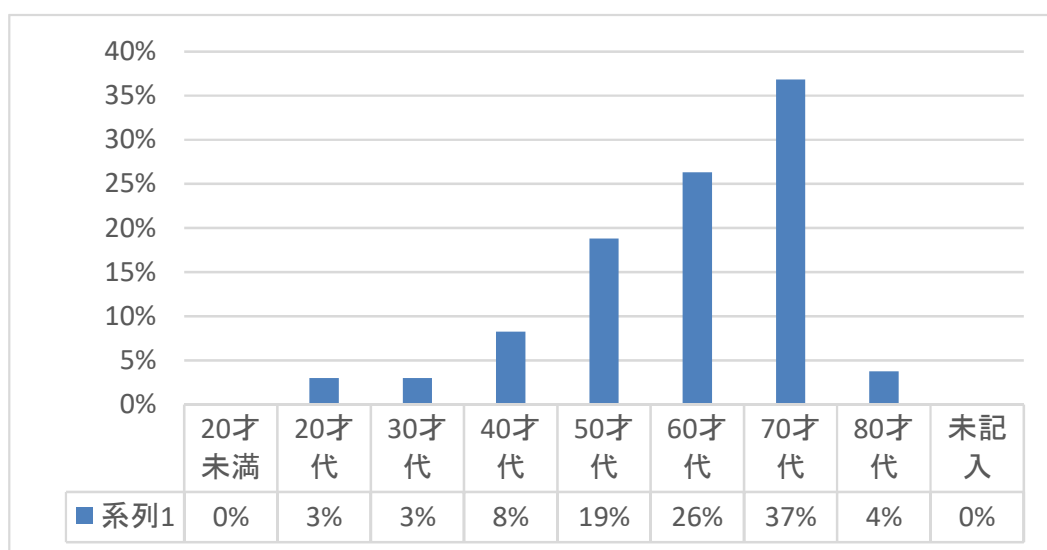
- ・ アートルームの椅子、数の増やすことが出来ないか。今30ですが、定数40に
- ・ 広さ、交通の便もよく、利用しやすく、利用料もリーズナブルで助かります。気持ちよく利用させていただいています。他13
- ・ お茶飲みセットが自由に使えるのはとても良い
- ・ 施設予約状況を見やすい場所に掲示してほしい
- ・ 蚊の発生

回答者情報 11/1～11/30まで 133の利用団体にアンケートのご協力をいただきました

性別



年代



施設利用回数

